

徳島県立西部防災館指定管理者選定委員会 議事概要

問 : コロナ禍において、避難所の運営の方法なども変わって来ている部分があるが、そういった変化を指定管理事業にどのように反映していくか。

答 : WITHコロナ時代の避難所のあり方について、施設職員も勉強をし、今後の講座に反映していきたい。

問 : 今までの活動実績を踏まえ、今後の活動計画を説明してほしい。

答 : 健康、防災啓発講座について、リピート参加者だけでなく、新規利用者を増やすために趣向の異なるイベントや、開催時間を夜にずらして仕事帰りの若い方にも参加頂けるようなイベントを企画していきたい。

問 : 近隣施設及び地域との連携について、具体的なアイデアはあるか。

答 : 「四国三郎の郷」のキャンプ場利用客に対し、防災講座を開設したり防災関係の展示を行っている。
また、地域の小学校が「四国三郎の郷」で宿泊訓練を行う場合などは、西部防災館で防災講座を開くなど、両施設で連携した取組を行っている。